

19-7

21

0500

海陸軍航空部隊統一指揮二内地
 依り、横須賀、呉、佐世保方面
 防空ヲ任務トスル海軍航空
 部隊ヲ防衛總司令官、作戰
 指揮下スル
 大宮島北西方二
 舟艇運搬艇×15 明石湾(大宮島)
 南部北岸(方面二
 舟艇運搬艇×2
 撤艇×2
 舟艇 C×3 d×3 昭和湾(大宮島西岸)方面
 撤艇×2 上陸掩護
 ×15以上ヲ認ム

大宮島

四
卷之三

時	行	動	記	單
方面	方面	方面	方面	方面
19 日 午後 03時	敵八太宮島二対シ戰車約100台 及上陸用舟艇約300隻ヲ以テ上陸 開始	上陸矣ハ判明セザルモ明石湾方面 ト推定	(上記敵情二対ス我方ノ狀況並處置別 紙)	太平洋 多少ノ疑問アリ
ナシ	テニアンロタ方面ニハ敵上陸未ダ ナシ	先日未敵上陸ニ至配濃厚トナリ海 岸其他予想上陸矣ノ陣地ヲ強化シ 陸戰隊ヲ編成傷病者等ヲ洞窟ニ 避難セシム等敵上陸ニ備ヘ萬遺憾 ナキヲ期シ士氣極メテ昂揚シツアリ	敵上陸部隊ハリーフ附近ニ於時間續 躇歩後1200メトリ上陸強行右ハ海岸防 備、各種火砲並水際機関等ノタ	日本軍
B C 伴	太宮島ニ來攻セル敵兵力 B C 伴十隻ヨリ T 650 800			

1P-7

21

0800 時

0730 時

其ノ主力ハ明石湾方面ヨリ上陸
 ヲ企圖シ艦砲射撃支援ノ下ニ
 T×約50ヨリ戦車小舟艇ヲ數ヲ
 以テ明石西方見晴岬浅間岬
 (アサン岬ト推定ス) 間ニ上陸開
 始
 陸軍情報係レバ
 タ刻达ニ各方面ニ上陸セル敵兵力
 ハ戦車約150台及一個師団半
 一部戦車隊ハ明石方面進出发中

太宰津

ト推定

此敵ニ対シ29師団ハ砲列ノ主力ヲ以
 テ反裏ヲ加フルト共ニ夜霧師団主力
 ヲ以テ夜襲ヲ決行

見晴岬附近ニテ大隊ノ外ハナル戰
 果ヲ得ズ 目下見晴岬東側ノ又

路、ロベラサオレ高地ニ浅間海岸 南
 15km附近ノ高地ヲ連ヌル線ヲ確保

尔后攻撃準備中

太宰津

此敵ニ対シテ上陸軍部隊夜襲

別一敵ノ一部ハT×約30隻ヨリ多
 敷、艦艇ハ砲爆弾掩護ノ下ニ
 200隻以上ノ上陸用舟艇ヲ以テ昭和

		19-7 21	時	行	勧	方 面	記	海	軍
2400	臺灣 大宮島 周辺 マクタリ	番丘岬 (バンギ岬) 開始シ其一部 （昭和町、南東 2km） 進歩セリ 大宮島 砲射裏活潑 周辺 敵艦艇ヲ認メズ テニアンニ於テ八 三日來敵艦 空襲アリ	間ニ上陸ヲ ハタ刻既ニ有羽山 （中腹背ニ 進歩セリ 延200 校以上本邦洋 被災輕微	番丘岬 (バンギ岬) 開始シ其一部 （昭和町、南東 2km） 進歩セリ 大宮島 砲射裏活潑 周辺 敵艦艇ヲ認メズ テニアンニ於テ八 三日來敵艦 空襲アリ	番丘岬 (バンギ岬) 開始シ其一部 （昭和町、南東 2km） 進歩セリ 大宮島 砲射裏活潑 周辺 敵艦艇ヲ認メズ テニアンニ於テ八 三日來敵艦 空襲アリ	番丘岬 (バンギ岬) 開始シ其一部 （昭和町、南東 2km） 進歩セリ 大宮島 砲射裏活潑 周辺 敵艦艇ヲ認メズ テニアンニ於テ八 三日來敵艦 空襲アリ	番丘岬 (バンギ岬) 開始シ其一部 （昭和町、南東 2km） 進歩セリ 大宮島 砲射裏活潑 周辺 敵艦艇ヲ認メズ テニアンニ於テ八 三日來敵艦 空襲アリ	番丘岬 (バンギ岬) 開始シ其一部 （昭和町、南東 2km） 進歩セリ 大宮島 砲射裏活潑 周辺 敵艦艇ヲ認メズ テニアンニ於テ八 三日來敵艦 空襲アリ	番丘岬 (バンギ岬) 開始シ其一部 （昭和町、南東 2km） 進歩セリ 大宮島 砲射裏活潑 周辺 敵艦艇ヲ認メズ テニアンニ於テ八 三日來敵艦 空襲アリ
菲 律 賓									

19-7	22 夜	21
		<p>敵機未襲狀況 ボナペ(13) ヤツフ(20) メレーション(3) ブカト(6) ガビエン(26) ブイン(8) ラバタル(65) ヴオツセ(2) アンボン(2) ズラベヤ(3) マノクワリ(43)</p>
昭和町附近ノ敵ニ対シ残一ヶ太隊 ヲ以テ須摩半島根元ニ於テオ 一日ニ対スル敵ノ侵入ヲ阻止シシ更 ニ夜襲ヲ決行セリ 大宮島オ一母ニ在ル海軍各部	最悪場合ハ23日中ニ敵ガ廿三突入シ 未ルニトラニ予想シ母前面ニ於テ敵ヲ裏 滅スベク準備キ 軍人ハ元ヨリ軍属中ヨリモ志願ヨリ 爆弾ヲ抱キ挺身突進ラスレ部隊モ	

英語会話十三行算術（花崗酒）

10

19-7

22

P.M.

太古島明石湾方面敵依然
揚陸續行キ

明石以東ニハタ刻迄敵ノ上陸ヲ
見ズ

テニアン島ニ敵ノ延³⁰機来襲

敵上陸用舟艇二隻銃爆毒ヲ
ナシツ・テニアン港クリフ・接岸
強行偵察ラナス

敵機未襲狀況

ヤツブレ(22)メレヨン(4)
ゾオツゼ(2)カビエン(75)

太平洋

四

		19-7
時	日	行
23	22	動
朝		方面
太倉島アラ港北側半島 敵上陸	ガタナイ(4) ラバウル(6) カレ(3) ポートブレア(1) ドラック(2) マノフワウ(2) ガイマナ(13)	記
進攻	本宮島昭和町附近=上陸せし敵 八丈島東方ノ山陵線迄 太平洋	事

1269

19-7

23

早朝

テニアン島二対シ
Bx4 Cx2 dx7 砲爆
裏ヲナス

太平洋

ロタ島千機及六機、編隊各
一面走襲母市街、海岸陣地
ヲ反覆銃爆裏ス

敵機走襲状況

ヤツア「(25)」ヘリリエ「(3)

メレヨン「(6)」ボナペ「(15)

グサイ「(1)」北千島「(3)

ブイン「(5)」カビエン「(24)

ラバナル「(10以上)」

ダマヌナイ「(1)」マノフタウ「(5)

		19-7 24 日 時
0600 頃	0500 頃	行 動
敵ハテニアノ島ニ対シ艦艇及 テ以テスル熾烈ナル攻撃ヲ加ヘツ テニアノ港方面及全島北西部 ノ舟一舟田村西海岸附近ニ対シ 各上陸用舟艇100以上ヲ以テ上陸 ヲ企圖ス	敵ハテニアノ島ニ対シ艦艇及 テ以テスル熾烈ナル攻撃ヲ加ヘツ テニアノ港方面及全島北西部 ノ舟一舟田村西海岸附近ニ対シ 各上陸用舟艇100以上ヲ以テ上陸 ヲ企圖ス	太澤 方面
デニアノ港方面ニ於テハ歩兵二個大隊 砲兵主力及戰車中隊 全島北西部ニ於テハ歩兵約二ヶ大隊 配置砲台ト協力、敵上陸舟艇ニ猛 攻撃ヲ加ヘ、遂ニ各方面共敵上陸舟 艇ノ着岸ヲ許サズ	我所駐部隊ハ テニアノ港方面ニ於テハ歩兵二個大隊 砲兵主力及戰車中隊 全島北西部ニ於テハ歩兵約二ヶ大隊 配置砲台ト協力、敵上陸舟艇ニ猛 攻撃ヲ加ヘ、遂ニ各方面共敵上陸舟 艇ノ着岸ヲ許サズ	記
△ CXI d CXI 上陸用舟艇數隻ヲ炎上シ 艦艇砲轟	△ CXI d CXI 上陸用舟艇數隻ヲ炎上シ 艦艇砲轟	事

19-7

24

1600後	0900前	1045	0900後
テニアン港方面、敵砲及轟弾 上陸ラキシ輸送船ニ上陸用舟 艇揚収サイパン港ニ向ヒタル模様 ナリ	テニアン島北西部ニ於テハ戦 車ヲ先頭トスル約一ヶ聯隊、敵 兵が遂ニ上陸ニ成功	テニアン港方面、敵砲及轟弾 上陸ラキシ輸送船ニ上陸用舟 艇揚収サイパン港ニ向ヒタル模様 ナリ	テニアン港 150m 水平砲台艦船改裏 上陸用舟艇二隻毒弾 CX-1二年半弾ヲ供給

太平洋

上陸用舟艇二隻毒弾

美濃金糸十三行野紙（花輪納）

1272

			19-7 24日
	時行	場	
敵八二回二亘リ大宮島表 半島南側黒浜ニ上陸企圖ス 所在部隊之ヲ反婁ス	太宮島方面行動中、敵艦船 A×8 B×3 C×5 d×3 T×19 陸上作戦協力中	太宮島方面 奪洋面	戰果 上陸用舟艇 一隻 売波 水陸兩用戰車三十以上 売波 敵ヲ婁退ス
昭和湾内、敵一万七級輸送船 三枚砲裏ヲ加フ 大宮島陸上 戰斗ハ各方面共激戦中ナリ	多數ノ命中彈ヲ其ハフ 傾斜道走ス	記	事 海 軍

19-7

24
夜

1625

陸軍主力三ヶ大隊ハ「テニアン島太王津
北西部ニ上陸セル敵ニ対シ夜襲

ヲ決行

テニアン島上陸軍

ハ戰車數十輛ヲ有スル約一ヶ師

クト判断ス

菲蘭

敵機一千ノクワリ銃裏
敵機未襲狀況

ペリリエ(1)ボナベ(1)

ナル(22)ラオヅゼ(30)

カビエン(11)塊延(1)

マノクワリ(20)

多大損害ヲ與ヘタルモ喜退スルニ
至ラズ

通鑑卷第十三行軍紙(花房綱)

1274

		19-7 25 日時	行 動	記	事
1400 時	1300 時	A.M. P.M.	部隊方面	部隊方面	軍
<p>ヤツフ^f ニ^c フ^b ハ^a 未^d 装^e 以^f て^g 濃^h 装ⁱ</p> <p>A×2 B×2 C×6 d</p>	<p>ト^a ラック^b ヨリ^c ダ^d バ^e オ^f 空^g 輸^h 中ⁱ 我^a ヤツフ^b / 160°^c / 15°^d 附^e 近^f ノ^g 上^h 中ⁱ ヨ^a ダ^b バ^c オ^d 方^e 面^f = 避^g 退^h セシメⁱ 戰^j ヨ^a 嚴^b ミ^cス</p>	<p>口 GTF^a ハ 在^b テ = アン^c 口 IAF^d = 対^e シ 全島陸海軍部隊^f ヲ 指揮^g S ル如^h ト 令ⁱ</p> <p>艦船^a 約^b 4^c 隻^d 游^e ベ^f 中^g ノ^h ラⁱ 誤^j 空^a 艦^b 装^c アリ^d 太^a 宮^b 島^c 方^d 面^e = 敵^f</p>	<p>本津</p>	<p>被^a 害^b 轻^c 微^d</p>	<p>海</p>
本津岸	551/19 2200f				軍

19-7

25

0930 0830
17

1630

敵 $B \times 4$
C $\times 5$
D $\times 9$ 北西方向ヨリ サバンニ
近接砲轟開始
其内 $A \times 4$ ハ湾内ニ進入砲轟ラカフ
敵ノハ引續キ約二時間半三昇リ
延約30機サバンニ未襲
銃爆轟ヲ行フ
此間同地ニ一部隊、反轟
ノル戰果

南西

ハラカニ於テハ地上砲火ニ依リ敵ハ七機
轟墜(内不確実)

113° 墳
砲轟止×全部視界外矣ル

妻破 \times^5 (内不破冥) 妻破 \times^5 地上袖火薙化

略奪沈敵立ノ陸軍重爆二機

		時	行	動	記
夜	刻	183°	サバン方面所在 28sf	サバン方面所在 28sf	被
軍	敵	南敵ノハコラジヤー、 28° 15° = テ	基地登進延2 (番装) f _{天山} × 5 (番装)	未帰還×2 着陸時大破×3	害
軍	敵	A×2 B×2 基幹トスル敵山登見	f ₉₇ f ₉₉	空戰斗機隊、上空哨戒機二対 シテ襲撃成功、攻撃隊ハ悪天候為 敵捕獲得ス 2300 近全機帰投	南西
軍	敵	太宮島在、各兵力分散シリニガ 明石市南方方面ニ集結候敵行	705fg " 28sf	705.331fg 28sf	事
軍	敵	タバコ敵艦砲射撃ヲ受ク	詳細不明		

19-7

25

夜

0600

1700

太富島各部隊夫々總攻撃ヲ
敢行

テニアン島於テハ AF 司令部ハ
ランー山ヨリ「ガロリナス」(テニアン島)
南部ニ陸軍部隊ハ「マルボ」ニ
夫々移拵

敷設艇測天ハ「ラオ」出島

アシガヨリンレ諸島方面機雷
敷設タヒヒ上半敵 kB 未襲撃ニ
遭遇セゼノ如ク 1000 以後消息ナシ

敵機未襲撃狀況

ナマタナイ(?) ケイ(?)

時 敵線ヲ突破シ相当、戦果ヲ挙ゲ
タルモノ如キモ其ノ後各隊連絡意、如ク
支 詳細不明

B9
附

敵 kB、攻撃ヲ受ケ沈没セモト
認ム(八月九日)

		19-7		時	行	動	記	事
日	時	25	26					
100機	1100	早朝						
敵	我軍敵一ハAX2ヨ基幹トス十數隻							
タクシードラム	ヨリ成ル敵KDBヲヤツフ、SSE、110ニ登見							
モード	パラオニ対シ1600迄ノ間七次ニ亘リ							
タクシードラム	延約250機未襲施設其他ヲ銳							
モード	爆弾							
タクシードラム	近接搭乗乗員救助ニ未リ							
モード	タクシードラム							

19-7

26

1820.04.00

1645

テニアン所在陸海軍部隊ハ 拂曉立ニサベヌタバス高地(テニ アン東岸中部)ペヘゴル(テニ アン港北方)間陣地占領尔后 攻撃準備中。	太平洋
19-7 ルン海峡於テ敵立 留置二本ヲ更ク	19-7
大富島オ一帯 ノ敵襲隊	8.3.8 6F 奪回
19-7 島敵ハ22、空襲アリ	19-7 沈没
民 難 炎上	(生存者ニ依リ波判明)

東丸(○貨物
8666t
部隊110名
乗組)ハルソン
島ノテ敵立、雷轟ヲ更ク19-7 ルン海峡於テ敵立
留置二本ヲ更ク大富島オ一帯
ノ敵襲隊

19-7 島敵ハ22、空襲アリ

民
難
炎上

		19-7 26 0543	日時
	行		動
敵	島 NW = 於テ被害ヲ更ク	安藝丸(貨客空船) ルソン	方面
敵	テニアン島、敵ハ一部兵力移動太洋溝我軍ハ機ネサボネタス「マルボ」北方 ヲ実施セル外戰況一般二閑散	菲蘭 陸	詳細不明
敵	テニアン港方面銃爆轟セリ テニアン港 SW 2.0 Km 附近ニハ敵 數隻時戒シアリ	テニアン町北方ヲ通ズル線ニ陣地構築 尔后ノ攻撃準備中	記
敵	テニアン港方面銃爆轟セリ テニアン港 SW 2.0 Km 附近ニハ敵 數隻時戒シアリ	テニアン町北方ヲ通ズル線ニ陣地構築 尔后ノ攻撃準備中	軍

17-7	27	26
<p>敵機未襲状況</p> <p>マレヨン (23) ドラクノ (25)</p> <p>ボナペ (1) ヴオツゼ (30 敗)</p> <p>ガビエン (23) ガイマナ (5)</p> <p>エーラワリ (22) ラバナル (2)</p> <p>ゲイ (12)</p>		
<p>IAF 司令部 陸軍守備隊 56kg 各 本部ハ何レモ健在 戰斗指導中 (アラン)</p> <p>ロタニ於テ BX/ CX dx T 製用舟艇 X 20</p> <p>ヨ視界内認ハ</p>	<p>牽洋</p> <p>3</p>	

英語訳文 (三行書式) (括弧内)

1282

			19-7 27 日	
	1730	0052	時	行
第一共栄丸(B油 1192t) ザジボアンガ	SW 於テ敵立ノ攻撃ヲ受ク	勵	方面 菲蘭	損傷
ロタ島於テ視界内ニ在リシ敵 艦艇ハ概々終日視界限度 附近ヲ盤旋シアルモノノ如シ	Ax4 Tx4 d×6 不詳 d×3 東進中	太平洋	記	軍事
右艦艇ハ敵立ニ攻撃ヲ加ヘ重神氣泡 ヨリ量勇先セシメ車流確實ト認ム	OF			海軍

27

133分

ロタ島ニハ敵

約5未襲

母市街ヲ銃爆轟入

未襲

太平洋

被害殆ンドナシ

ハラオ本島ニ対シ四次ニ亘り延約
400機近クノ丸未襲地上砲三脚立乗降X0(不確)轟被X6
被害 地上ニ相当ノ損害アリ沈没修理中二號輸送艦
炎上在右、150特設輸送艦ベリリニニ対シテ4機既延4機
未襲 銃爆轟ヲ行フハラオニ905間220機内2
観界内

遊弋スルヲ認ム

ハラオニ方面ニ於テ、A×6
十數隻ヲ陸上ヨリ認ム
B×5
C×5 其他

△ △ △

1284

		19-7 27 日時	敵機米襲状況	動	記
	28		ボナペ(5) メレヨン(24) マウメレ(7) ヴシント(7) アカ(2) ブイン(4) ラバウル(12) ウオツセ(5) ガイマナ(7) マノクワリ(19) ガビエン(7) ドラック(1)	敵機米襲状況	方面隊
	26日 以降敵八更ニ大當島我陣地 ニ対戦烈瓦砲爆轟ヲ加ヘ未 戦線漸次南方ニ移動シツアリ	太平洋			事

19-1

28

1030

100%
段

0530

我軍敵アハラオ、東15等於テ
外十數隻、KDB登見
ヤツブニ、F×10、空襲アリ

白馬山丸(貨積荷重細)^t
6650t
ゴム^tハル^tン島西方ニテ敵立
ノ番喜ラ度ク

菲蘭
民

太平洋
228f

沈没

敵機未襲狀況
メレヨン^t(24)トラック^t(26)
ボナペ^t(1)ラオツモ^t(29)
ナマタナイ^t(3)ブ^tカ^t(2)
アンボン^t(2)ブ^tラ^t(1)
マクタリ^t(5)海南島^t(1)

53~25

		27	28	29	30	31
行	勧	記	事	備	方	備
刻 P.M.	ガビエン(3) サガ(9)	テニアン島ハ其後大ナル戦勢、 変化ナシ我軍ハ依然同島、南 半部ヲ確保	太洋所在部隊中武器ヲ有スル者ハ十二 才三母並ニ「テンアン」町北方、準備在シ 其他ハガロリチス地区於テ全カヨシナシ	太洋		
太宮島方面= A×7 C×2 其他 30 數隻ヲ認ム	ロタニ対敵ハ42ノ空襲アリ	陣地構築中				

19-7

29

1800

170° 70°
 S 約 Km
 230° 50 =
 約 A × 1
 60 Km = C × 1
 C × 1 d × 6
 d × 8 不詳
 1

ロタ島敵へ入囲二字
 末襲

太宮島所在部隊ハ持入衆ヲ
 講ジツ、アリ
 21日 大連沖ニ於テ、反艦艇ニテ協
 同攻撃ヨゼル敵立其后依然重油
 気泡ヲ湧出シ續ケ掃海ニ來リ
 船体ラジキモノ拘捉

支那鎮警官ニテ表紙確實ト認定
 美濃会津十二月平紙、花崎納

支那

鎮警官ニテ表紙確實ト認定

1288

	時	日	行	動	記	事
1900	0940	1035	マノクワリニ於テ北方40kmニ 進中ナル認ムソ後西進シ 近ニテCDPハ敵海上立ラ登見攻裏 尔后CD及FT協同シ1900迄連続攻裏	マノクワリニ於テ北方40kmニ 進中ナル認ムソ後西進シ 近ニテCDPハ敵海上立ラ登見攻裏 尔后CD及FT協同シ1900迄連続攻裏	内地 多量油及氣泡、湧出スルヲ認ム 轟沈確実	内地 多量油及氣泡、湧出スルヲ認ム 轟沈確実
部方面隊	菲蘭	部方面隊	菲蘭	部方面隊	菲蘭	部方面隊
テアン島於テハ戰車ヲ先頭ト スル敵ハビーラン附近近便入セリ 敵機未襲狀況 ボナペ(3) メレヨン(25) ゾオソゼ(15) ガビエニ(10)	太平洋 域方サバ林タバス「マニホ」地域ハ依 然確保シアリ					

19-7	30	29
<p>太宗島、テニアン、島トモ守備隊ハ 夫々陣地ヲ構築持久策ヲ講シ ツアリ</p> <p>西ガロリン方面敵KdBハ其ニ后 情報ヲ得ズ用信情報依レバ 一計遂然近海策動キ算大ナリ</p>	<p>3</p> <p>本年洋</p>	<p>ブイン(30) ラバウル(35) マノククリ(34) アンボン(16) ブル(105) ミア(35) 占弁(1) 海南島(41以上)</p>

美濃文書十・行草紙、花崗紙

19-7 31	朝未	大宮島ニ於テハタ剣崎三八概不後方太平洋 部隊約2000名ヲ有原附近ニ収容シ 軍司令官此地ヲ根據トシ其ノ 西方3km附近ニ戰斗司令所ヲ設ケ 第一線ヲ掌握戰斗指揮中 敵機未襲狀況	30
	李津	ウオツモレ(30) ポナベ(13) メレヨン(12) カビエン(43) ラバブル(36) ブカ(19) ブラ(52) ドラック(26)	

時	行	動	記	方面
19-7 31 日	砲爆轟下ミテ文戦中ナリシガ P 1AF ヨリ 今ヨリ全軍ヲ率イ 突撃セシトス 機密書類、處 理完了之ミテ車路ヲ止ム	ト、最後ノ電アリ	アニアン島海軍備隊ヨリ報告 太平洋	P 1AF ラ先頭トシ全軍空襲大部ハ 玉碎セルモト認ム
095	タ デニアン島海軍備隊ヨリ報告 ニヨルバ 敵ハ遂ニカラリナスト西側 断崖線迄進岩ノ一部ハカラリ ヌ 高地中央迄侵入セリ	K J P 1AF 200名ヲ集結シカラリス 南方ニ於テ更ニ最後ノ攻撃ヲ行ハシ トス	K J P 1AF 200名ヲ集結シカラリス 南方ニ於テ更ニ最後ノ攻撃ヲ行ハシ トス	アニアン島海軍備隊ハ 玉碎セルモト認ム
				海 事

19-7

31

27日 高雄ヲ出发シアラニ向ケ 菲蘭
航行中、陸軍部隊其他
輸送十六隻船団(護イ艦六
隻) 0330頃連続敵立襲撃更フ
沈没 吉野丸、萬葉丸、
扶桑丸、光榮丸

敵立擇湯隊編成
CD×6
対立・集中(約80枚)(動)
力

被雷損傷 オハ倉丸、タカアヒ丸
船団一時 バングレーベルンシ島
北西端に避退

ルソン海峡方面敵立跳梁始メ
テ以来
ホダ时期成果ヲ挙げん至る

1294

		19-7 31 日 時 21時	行	
		昭南ヨリアミラニ向テ航行中、 天心丸(A油 ^{ナガ} 506) ^ト ハコラクニ島 端附近ニテ敵立、音響モレ 敵機未襲襲状況	録	方面隊
		マウメレ(10)アンボン(19) チャイセル(28)ヤラレア(16)	天心丸沈没	詔
				海
				軍

別表

船舶被塞茲二敵潛攻喪戰果（七月分）

一 船舶被害狀況

所 轄 度 度	海 陸 民	軍 軍 間	(記 率)	二 敵潛攻裏戰果	集 數	集 數	(記 率)	(記 率)
沈	一	一一一	二	四五七五八	只	一	一	一
沈	一	一一一	三	四五八五九	內八	一	一	一
沈	一	一一一	四	六六四一七三	前月	一	一	一
沈	一	一一一	五	四五三三七	一分	一	一	一
損	一	一一一	六	五七三三隻				
損	一	一一一	七	甲三三三二一五一				
損	一	一一一	八	三三六六六三				
傷	一	一一一	九	三四一四四〇				
計	二	二二二	一	四九四四				
計	二	二二二	二	一六千				
計	二	二二二	三	一〇四六八七六				
計	二	二二二	四	五九二三七				